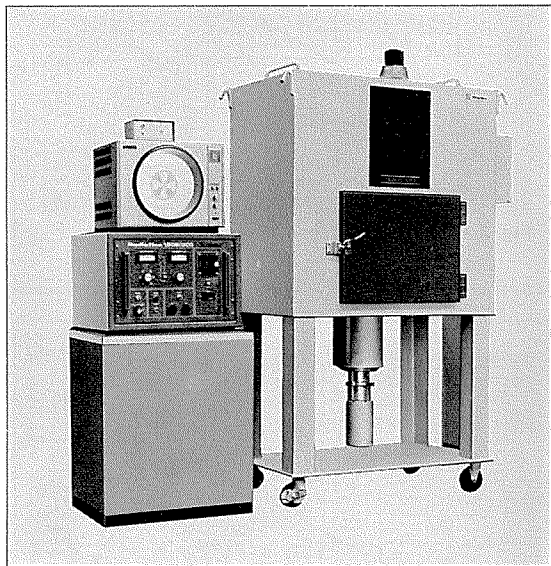


理学/X線透視装置 〔RI-6形・RI-12形〕



X線透視法は非破壊によって、内部欠陥を直ちに調べることができ、X線フィルムに撮影する方法と比較して、検査時間を著しく短縮でき、また流れ作業のラインの中で検査ができ、又同時に多数の人が観察することができる等の利点があります。

今回開発された、理学/X線透視装置、RI-6形、RI-12形は、入力蛍光面のX線蛍光面にX線吸収率および解像度が優れている、原子量の高い蛍光体を採用し、工業用の広いX線エネルギー範囲においても高い輝度と、高い解像度がえられるように製作されています。又必要に応じて、ワンタッチで有効視野を切換えて、拡大像を得ることができます。

主な特長

1. 電子ズームにより、有効透視視野を切り換えることができます。

RI-6形 6" (145mm)

 4" (105mm)

RI-12形 12" (320mm)

 9" (230mm)

 7" (170mm)

2. 工業用の高X線エネルギーにても変換率が良い。

3. 高解像度

RI-6形 6" の場合 42ℓ P/cm

 4" の場合 48ℓ P/cm

RI-12形 12" の場合 38ℓ P/cm

 9" の場合 48ℓ P/cm

 7" の場合 57ℓ P/cm

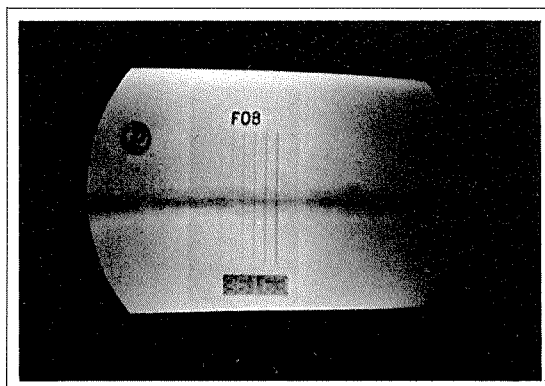
4. 高感度

RI-6形 12000倍

RI-12形 14000倍

また、X線透視装置用に高性能のX線発生装置、理学／工業用据置式X線装置(ラジオフレックス-150S形・ラジオフレックス-300形)を、準備しております。

透視写真測定例



平板寄せ溶接